

EMIノイズ対策 スペクトラム拡散発振器のご紹介

スペクトラム拡散発振器とは

電子機器の高機能化・小型化に伴い、EMIノイズ対策は設計上の大きな課題となっています。本製品は、クロックのEMIに課題がある場合、出力周波数を微小に変化（変調）させることで、特定の周波数に集中するエネルギーを広い帯域に分散させ、ピークノイズを大幅に低減させる画期的なデバイスです。

主な特徴

1. ノイズ低減効果

多様な変調度設定により、システムの要件に合わせた最適なノイズ対策が可能です。センター拡散（ $\pm 0.0625\% \sim \pm 2.0\%$ ）およびダウンスプレッド（ $-0.25\% \sim -2.0\%$ ）から選択いただけます。

2. 豊富なパッケージサイズ展開

最新の小型機器から汎用機器まで対応できるよう、業界標準サイズを幅広くラインナップしております。

対応サイズ：2016 / 2520 / 3225 / 5032 / 7050 サイズ

3. 動作条件と信頼性

産業用途の厳しい環境下でも安定した動作を保証します。

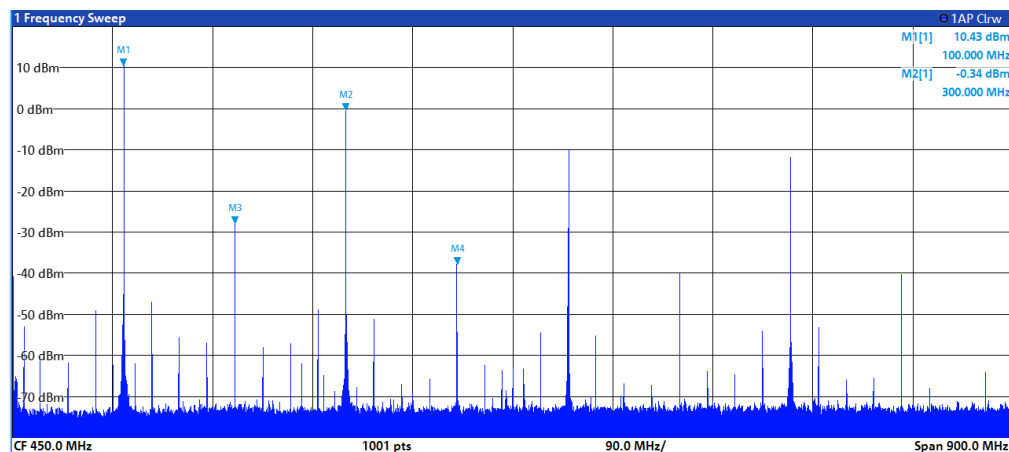
- 周波数範囲：0.25MHz ～ 160MHz
- 周波数偏差： $\pm 50\text{ppm}$
- 動作温度：-40～85℃(最大 +125℃ 対応相談可)

代表仕様表

周波数範囲	0.25 ～ 160MHz
出力タイプ	CMOS
電源電圧	1.8V / 2.5V / 3.3V
動作温度範囲	-40 ～ 85℃
変調度	センター拡散：±0.0625% ～ ±2.0% ダウン拡散：-0.25% ～ -2.0%
主な用途	産業機器・FA機器、画像関連、プリンター、 インターフェイス、ネットワーク機器等

拡散 ON/OFF時 波形

OFF

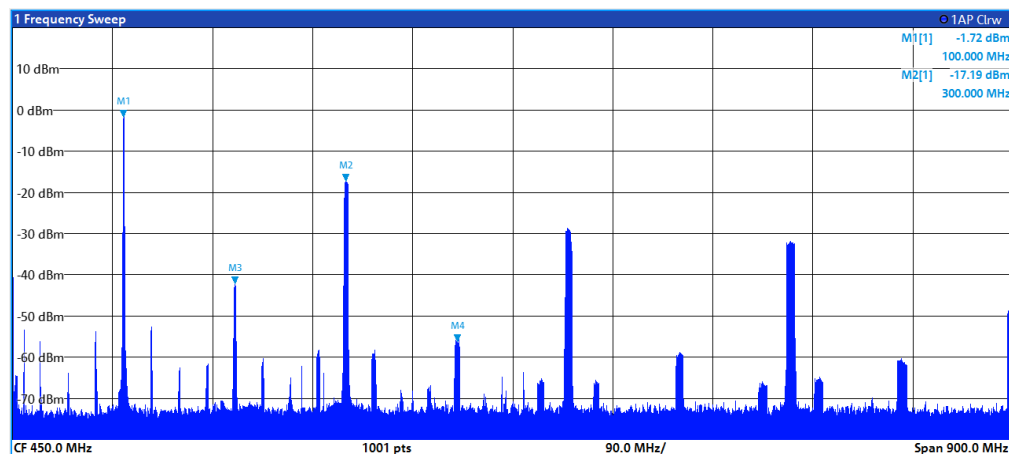


出力スペクトラムピーク

基本波：10.43dBc

3次高調波：-0.34dBc

ON



出力スペクトラムピーク

基本波：-1.72dBc

3次高調波：-17.19dBc

ご案内

本資料に記載の内容は一般仕様ですが、弊社ではカスタム仕様のご相談も承っております。「EMI対策に苦慮している」「まずはサンプルで試してみたい」といったご要望がございましたら、ぜひお気軽に弊社営業担当までお問い合わせください。

また、技術的なサポートが必要な場合や、より詳細な仕様の確認等の相談がございましたら、技術担当者による**Web**会議を随時承っております。遠方のお客様や、お急ぎの場合でも柔軟に対応可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】

九州電通株式会社

TEL： 042-367-8010

E-mail： sales@kdk-group.co.jp